



2024年11月8日

各位

セキ株式会社
代表取締役社長 関 宏孝
(STANDARD・コード 7857)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 経営管理本部副本部長
吉川 浩司
TEL 089-945-0111

2025年3月期第2四半期（中間期）業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年5月16日に公表しました2025年3月期（2024年4月1日より2025年3月31日まで）の第2四半期（中間期）連結業績予想数値ならびに第2四半期（中間期）個別業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、これを公表することにつきまして、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想と実績値の差異

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値の差異
（2024年4月1日～2024年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間 純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	5,816	△68	43	36	8円64銭
実績値（B）	5,806	△5	121	73	17円71銭
増減額（B-A）	△10	63	78	37	—
増減率（%）	△0.2%	—	183.0%	105.0%	—
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	5,584	△15	92	73	17円63銭

2. 2025年3月期第2四半期（中間期）個別業績予想数値と実績値の差異
（2024年4月1日～2024年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	4,518	80	76	18円25銭
実績値（B）	4,504	132	93	22円46銭
増減額（B-A）	△14	52	17	—
増減率（%）	△0.3%	65.1%	23.1%	—
（ご参考）前期実績 （2024年3月期）	4,317	94	73	17円53銭

3. 差異が生じた理由

当中間会計期間の連結業績につきましては、売上高は予想から若干下回ったもののほぼ前回発表予想通りとなりました。利益面につきましては、修繕費を中心とした経費計画が下半期以降の発生となることなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表予想を上回りました。

当中間会計期間の個別業績につきましても、連結業績と同様の理由により、経常利益、中間純利益が前回発表予想を上回りました。

尚、通期の業績予想につきましては、現時点では前回発表の予想値に変更はありません。

以上